

いえしまDays

8月5日(火) ~ 8月8日(金)

IN 兵庫県立いえしま自然体験センター

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	オリエンテーション <島での過ごし方>	振り返り
2日目	オリエンテーション <魚の獲り方について>	自給自足生活	振り返り
3日目	自給自足生活	自給自足生活 バイアスロンレース	振り返り
4日目	清掃	施設を出発・解散	

一日目: 晴天のもと、無人島暮らしキャンプが始まりました。姫路港に到着し、海を見ると皆大興奮です。今日からどんなキャンプになるのか、胸を高鳴らせている様子が伺えました。船に初めて乗られる方もおり、移動だけで楽しそうでした。施設のある島に到着し、先に栈橋近くで先に昼食を取りました。昼食後は施設まで歩きます。栈橋から施設は島の間反対にありますので、丘を一つ越えなければなりません。いえしまで一番疲れる行程です。みんなで声を掛け合って、ひたすら歩きました。丘を越えると眼前に広大な海と施設が見え、疲れが一気に吹き飛ばぐらいの美しさでした。頑張って施設に到着し、休憩をしたのち、施設の使い方や過ごし方の説明を聞きました。その後、水着に着替えて、海へ向かいました。暑い中の海はとても気持ちがよく、火照った体をしっかり冷やしてくれました。夕食は野外炊飯です。今回のキャンプでは、何度も野外炊飯を行うので、火の起こし方、ごはんの炊き方を学びました。メニューは定番のカレーで、どのグループも手際がよく、上手に作ることが出来ました。入浴を済ませ、寝る前に一日の振り返りをしていただきました。今日の一日を振り返り、翌日をより良いものにするために、自分達で足りないものを見つけ、明日に繋げます。また各分野で一番輝いていたMVPを選びました。是非、次回は選ばれるように頑張っていきましょう!!

二日目: 今日から自分達で考えた一日が始まります。連日続く夏日の影響で、朝から暑く、汗を沢山かいています。朝食は定番飯の【パックサンド】です。今回初めて作られる方が多く、一つ一つの行程に驚きと感動を見せておられました。完成して、食べた時には、これまでに食べたことのない美味しさに声を出され、皆さんおかわりをされていました。朝食後は釣りのレクチャーを受け、堤防へ向かいました。小さな魚や大きな魚が泳いでおり、釣ろうと何度もチャレンジされていました。結果は収穫なしでしたが、楽しかったようでした。昼食はもらった食材を使って献立を考え、作りました。昨日から火起こししているので、順調に進める事が出来ました。皆が食べたい内容を出し合い、味付けも試行錯誤し、皆で味を確認しながら作りました。昼からは貝を獲りにいきました。いえしまには食べられる貝が色々あるので、「食べられるかな?」と相談しながら獲っていました。夕飯も自分達で考え、作りました。夜の振り返りでは、昨日考えた目標を達成出来ているか確認しました。出来たこと、出来なかった事があり、それらを含めて、明日の目標を決めました。



三日目： 朝から久しぶりの雨模様でした。雨のおかげで気温は下がったので、汗をかかずに過ごしやすい一日となりました。朝食を済ませると各グループ、昨夜考えたプランで予定を進めます。海に遊びに行ったり、釣りをしに行ったり、貝を獲りに行ったりしました。楽しい事だけではなく、グループ内で、小競り合いが生じる事が目立ってきました。ささいなきっかけで、揉め事が起こり、当事者同士で終える事があれば、グループ全体を巻き込む場合もありました。その都度、話し合いを行いました。こうして少しずつメンバー皆がグループ内の友達を正面から見始め、グループ形成が出来てきました。昼過ぎに豪華食材を賭けて、【バイアスロン大会】を行いました。リレー形式で、皆で繋いでゴールを目指します。夕飯はレクリエーションで得たお肉を使って作りました。この日にもらった食材を全て使い切りました。夜の振り返りでは、これまでで一番話が盛り上がり、話を詰める事が出来ました。



四日目： 雨模様は三日目のみだったようで、最終日も朝日がまぶしい程の快晴です。片付けがメインとなる日なので、朝から寝具の片付けや荷物の整理、部屋の清掃と大忙しです。みんなで手分けして行ったので、手際よく済ませる事が出来、ゆっくり朝食を食べることが出来ました。食後も続けて片付けと掃除を進めました。予定より早く終える事が出来たので、急遽最後のプログラムとして、【カヌー体験】をしました。今回は底が見えるクリアカヌーを利用したので、海底を見ることが出来、魚や生き物の様子を観察する事が出来ました。皆で行きたい目的地へ向かう為に一生懸命に漕いでいました。徐々に漕ぎ手が揃い、勢いよく進める事が出来ました。最後の海プログラムを終え、着替え、昼食を食堂でいただきました。これまでずっと自炊をしてきたので、初めての食堂利用に感動し、美味しさを噛み締めておられました。食欲も旺盛で、完食されていました。食後、最後の荷物点検が終わり、施設を出発する時が来ました。帰りも行きに通った峠を越えます。行きとは違い、遅く歩く姿が見られました。笑顔と談笑も見られ、この四日間の成長がありました。桟橋からフェリーに乗り、姫路港へ向かう道中、疲れが溜まっていたのでしょうか、皆休まれています。四日間の無人島暮らし、お疲れ様でした。



<キャンプ総括>

今年のいえしまは本当に暑かったです。体調不良者が相次ぐかと思いましたが、なんとか今年のいえしまで、大きな怪我や体調不良はおらず、皆元気に過ごすことが出来ました。この要因を考えたところ、一概には言えませんが、グループの雰囲気は非常に大きく影響されると思います。盛り上がりやすいというわけではなく、大切な事は、【グループ全員の足並みを揃える】であると考えられます。グループの勢いや協調性などから遅れを取ったり、逆に突出したりしてしまうと周りとの足並みが揃わなくなり、そこから心身ともにしんどくなっていきます。更に体調面や緊張感にも影響を及ぼし、怪我や体調不良に繋がると考えております。皆、同じ事をすればいいという訳ではなく、自分の事ばかりではなく、相手の事を考え、行動し、足並みを合わせたり、引っ張って合わせたりして、皆で一丸となって乗り越える事が、元気に、そして健康に活動を行う大切な事ではないでしょうか？今回のメンバーの様子を見て、その秘訣を思いました。

(竹中 哲郎)